

## 1. 教育計画

公衆衛生看護学

分野	専門分野 公衆衛生看護学	科目名	健康教育の企画と立案
単位・時間	1 単位・30 時間	対象学年	3 年生
方法	講義・演習	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 小林 志保 (28 時間)		
講師の実務経験	看護師として星総合病院に 10 年 1 か月		
学習目標	1. 健康教育の企画、実施と評価の方法を理解する。 2. 対象のニーズや健康課題を捉える方法を理解し、実践する。 3. 健康教育の企画ができる。		
成績評価方法	レポート、演習態度		
使用テキスト	メチカルフレンド社：保健学講座2 公衆衛生看護支援技術		
参考文献	参考文献 健康行動と健康教育 理論, 研究, 実践 医学書院		
履修上の留意	グループワークを主とする。		
講師からの メッセージ	健康教育は看護職にとってより重要な技術となってきます。この演習では健康教育を行う対象に事前訪問をし、対象のレディネスや暮らし、ニーズを把握します。そのためにはどんな情報が必要なのか、グループで協力し準備をしっかりと行っていきましょう。		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	健康課題の予測	理論の活用	講義	
2	2	健康課題の予測	理論の活用	講義 演習	
3	2	対象把握の計画	情報収集の方法について アンケート調査、インタビュー調査	演習	
4	2	対象把握の計画	事前訪問準備	演習	
5	2	対象把握の計画	事前訪問準備	演習	
6	2	対象把握の実施 (事前訪問)	対象からの情報収集	演習	
7	2	対象把握の実施 (事前訪問)	対象からの情報収集	演習	
8	2	対象把握のまとめ	ニーズ・健康課題の分析	講義 演習	
9	2	対象把握のまとめ	ニーズ・健康課題の分析	演習	
10	2	健康教育企画 (企画書作成)	テーマ・目的・目標の選定	講義 演習	
11	2	健康教育企画	教育方法の選定	講義	

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
		(企画書作成)	使用ツールの検討 評価方法の選定	演習	
12	2	健康教育企画	教育媒体の作成	講義 演習	
13	2	健康教育企画	教育媒体の作成	演習	
14	2	健康教育企画	教育媒体の作成	演習	
15	2	評価	レポート、演習態度		